

会報

KAI-HOU

No.318
2015.9.15



福島の子ども保養プロジェクト「コヨット！ in おおさか2015夏」

[開催報告]	2015年度第1回理事会	1
	夏休み文楽鑑賞のつどい	8
	夏休みファミリーコンサート	9
	食の安全連続セミナー第1回	10
	社会福祉問題研修会	11
	理事・監事研修会	12
	東日本大震災被災者支援「お盆里帰りバス」	13
	福島の子ども保養プロジェクト「コヨット！ in おおさか2015夏」	14
	介護保険制度改定に関わる堺市との懇談会	17
[連載]	“女だから” “男だから” “はもうやめよう”	18
[スケジュール]		19

大阪府生協連 2015年度第1回理事会開催報告

開催概要

- I. 日時 2015年7月16日(木) 15時～17時
- II. 場所 大阪府社会福祉会館 3階301
- III. 出席者
- (会長理事) 惣宇利
(副会長理事) 柴橋、藤井
(専務理事) 中村
(常任理事) 江口、木田、北川、中谷、羽多野、森本、安本 (15時5分 審議事項1より出席)
- (理事) 青松 (15時5分審議事項1より出席)、奥、勝山 (15時5分 審議事項1より出席)、清水 (15時35分報告事項2より出席)、武田、西村、洞井、前川、森本 (15時45分 報告事項4より出席)、矢田部
- (監事) 松岡特定、岡田、吉川
- 以上、理事総数25名中21名出席、監事総数3名中3名出席
- (欠席理事) 入船、大内、間、松本
- IV. 議長 惣宇利会長理事
- V. 議事の経過と要領との結果

定刻になり、惣宇利会長理事が議長として、理事総数の過半数以上の出席をみたので、理事会の議決要件を充足した旨を告げ、開会を宣し議事を進行了た。

審議事項

1 役員報酬決定の件

柴橋副会長より、役員報酬について、第54回通常総会で議決された役員報酬総額の範囲内で支給対象役員（惣宇利会長理事、中村専務理事）に対する支給金額及び支給方法について、人事委員会での討議を踏まえ、提案がされた。

討議の結果、提案どおり、全員異議なく承認された。

2 常任理事の互選の件

中村専務理事より、人事委員会での討議を踏まえ、新たに木田理事を常任理事に互選することについて

提案がされた。

討議の結果、提案どおり、全員異議なく承認された。

3 理事会の役割分担の件

中村専務理事より、人事委員会での討議を踏まえ、今回の総会にて補充選任された理事の役割について、前任理事を引き継ぐことを基本とする、提案がされた。

討議の結果、提案どおり、全員異議なく承認された。

4 第55回通常総会開催日程の件

小山事務局長より、来年6月に開催する第55回通常総会の開催日程について、当初予定の6月16日(木)から、6月21日(火)に変更する旨提案がされた。

討議の結果、提案どおり全員異議なく承認された。

5 分野別会議開催企画の件

小山事務局長より、「地域」「医療」「大学」「職域・共済」を対象とする分野別会議の開催企画について提案がされた。

討議の結果、提案どおり、全員異議なく承認された。

- ① 「地域生協」「医療生協」「大学生協」と今年度から「職域生協・共済生協」の分野別で開催する。
- ② 出席対象は各会員専務理事とし、専務理事が出席できない場合は代理の方の出席を要請する。
- ③ 開催日程は10月下旬から12月上旬とし、出席予定者の日程を調整した上で設定する。
- ④ 議題は「2015年度上期事業報告と下期及び2016年度重点課題等について」とし、各分野別の共通する課題等に基づき別途の議題設定等については進捗を担いいただく理事と調整する。

6 大阪樟蔭女子大学生生活協同組合の大阪府生協連への加入の件

小山事務局長より、大阪樟蔭女子大学生生活協同組合から大阪府生協連への加入申請があった旨報告がされた。

討議の結果、大阪樟蔭女子大学生生活協同組合の大阪府生協連への加入について、全員異議なく承認された。

7 流動資金の活用の件

中村専務理事より、流動資金の活用について、常任理事による会議を年内に3回程度開催し案を検討した上で、理事会に凶る旨提案がされた。

討議の結果、提案どおり全員異議なく承認された。

8 大阪労働者福祉協議会からの要請の件

中村専務理事より、大阪労働者福祉協議会から要請された「奨学金に関するアンケート調査」について、協力することが提案された。

アンケートの回答数が50枚の要請である為、ひとつの会員生協に依頼すること、依頼する生協については大阪労働者福祉協議会の意向を踏まえ調整することが確認された

討議の結果、提案どおり全員異議なく承認された。

9 安全保障関連法案の国会審議に係る意見の件

江口常任理事より、安全保障関連法案の衆議院特別委員会での採決等の状況を踏まえ、同法案に反対の意見書を内閣総理大臣に送付した大阪府生協連として、何らかの意思表示が必要との提案がされた。

討議の結果、あらためて同法案の制定に反対する意見書を内閣総理大臣等に送付することが全員異議なく承認された。

報 告 事 項

大阪府生協連

1 第54回通常総会開催報告

[日 時] 2015年6月18日(木) 14時～16時

[場 所] シティプラザ大阪 3階匂(南)

[開催要領]

- (1) 開会宣言
- (2) 議長選任
- (3) 会長理事挨拶
- (4) 議長選任
- (5) 総会役員選任
- (6) 来賓祝辞、来賓紹介
- (7) 議事日程提案・採決
- (8) 議案審議

- 第1号議案 2014年度活動報告・決算報告・剰余金処分案承認の件
- 第2号議案 2015年度活動方針・予算案承認及び役員報酬の設定の件
- 第3号議案 役員選任規約の一部変更の件

第4号議案 役員補充選任(理事6名の補充)の件

第5号議案 議案決議効力発生の件

(9) NPT再検討会議生協代表団参加報告

(10) 閉会挨拶

[出席状況] 代議員 43名(出席率100%)
(本人出席33名、書面出席10名)
傍聴 44名
来賓 10名

[総会役員等]

議長 楠 富貴子 代議員
(大阪よどがわ市民生協)

議事運営委員

間 正幸 理事

今石 栄子 代議員

(大阪経済大学生協)

資格審査委員

篠原 聡 代議員

(よどがわ保健生協)

書記 堀口 悦永 府連事務局

[議案提案]

全議案一括 中村 夏美 専務理事

監査報告 松岡 幸子 特定監事

[発言者] 4生協5名より発言

- ① 「千里金蘭大学生協の設立について」
渋谷 一正代議員(千里金蘭大学生協)
- ② 「原発問題への対応について」
岡 達也傍聴者(関西大学生協)
- ③ 「憲法改正問題への対応について」
北村 諒傍聴者(関西大学生協)
- ④ 「医療生協の状況と4生協の合併に向けてについて」
田崎 貞男代議員(堺医療生協)
- ⑤ 「安全保障関連法案や憲法に関する取組みについて」
室谷 雄二代議員
(ヘルスコープおおさか)

[審議結果] 全議案とも原案通り賛成多数で可決承認されました。

[ご来賓]

長澤 研一様

(大阪府府民文化部 男女参画・府民協働課長)

林 浩一様(大阪府市民局市民部長)

松尾 敬之様

(堺市立消費生活センター所長)

平田 茂徳様

(大阪労働者福祉協議会専務理事)

辻 祥行様
 (日本生活協同組合連合会関西地連事務局
 長)
 内藤 晃様
 (大阪府漁業協同組合連合会事業課長)
 竹一 稔弘様
 (近畿労働金庫大阪地区統括部長)
 榎 彰徳様
 (NPO法人消費者支援機構関西理事長)
 岡本 孝子様
 (なにわの消費者団体連絡会事務局長)
 飯田 秀男様
 (全大阪消費者団体連絡会事務局長)

[祝電・メッセージ]
 祝電・メッセージ69通

(よどがわ)、清水・和久田(生活クラブ)、
 小川(関西地連)、中村・小山(府連)

[議 題]

- (1) 開会の挨拶 箕面市・大阪府生協連
- (2) 各生協から事業・組織の概要、生活支援サービスの取り組み紹介
- (3) 箕面市の現状と新総合事業について
- (4) 意見交換

2 マイナンバー法対応実務学習会開催報告

[日 時] 2015年6月23日(火) 13時～16時
 [場 所] 大阪府社会福祉会館 5階503
 [参 加] 17会員生協、3会員外生協、
 日本生協連、府連37名

い ず み	4名	よどがわ	1名	エスコープ	2名
パルコープ	1名	自 然 派	1名	きづがわ	2名
かわち野	2名	北 大 阪	1名	ヘルス	1名
阪南医療	1名	南 大 阪	3名	よどがわ保健	1名
府 大	1名	関 大	1名	学校生協	1名
全 労 済	2名	阪神事業連	4名	ろっこう医療	1名
尼崎医療	2名	奈良県医療	1名	日本生協連	1名
府 連	3名			合 計	37名

[開催内容]

- (1) 講義『生協におけるマイナンバー法の対応実務について』
 日本生協連 総合運営本部
 法規会計支援部長 宮部 好広さん
- (2) 質疑応答

3 介護保険制度改定に関わる箕面市との懇談会開催報告

[日 時] 2015年7月1日(水)
 15時～16時45分
 [場 所] 箕面市総合保健福祉センター
 [出 席] 〔箕面市〕
 健康福祉部 高齢福祉室長 向井 裕彦
 同 保健スポーツ課参事 中村 文美
 同 保健スポーツ課参事 遠近 高明
 〔生協〕
 森畑・堀田(こうべ)、堀内・内山・上垣

4 『核兵器のない世界』をめざして

～2015年NPT再検討会議

生協代表団参加者報告会～開催報告

[日 時] 2015年7月9日(木)
 13時30分～15時30分
 [場 所] 大阪歴史博物館講堂
 [参 加] 6会員、講師、府連 計48名

い ず み	7名	よどがわ	4名	パルコープ	11名
こ う べ	1名	北大阪医	2名	大阪大学	3名
講 師 他	2名	府 連	2名	合 計	32名

[開催内容]

- (1) 講演「2015年NPT再検討会議の評価と核兵器のない世界をつくるための課題」
 ステイブーン・リーパーさん
- (2) NPT再検討会議 生協代表団参加報告
 全国大学生協連代表
 大阪大学4年 西井 優さん
 大阪府生協連代表
 大阪大学3年 東海 良太さん

5 委員会開催報告

- (1) 第3回生協大会実行委員会

[日 時] 2015年7月1日(木)
 10時～11時40分
 [場 所] 大阪府社会福祉会館 4階406
 [出 席 者] 安嶋(いずみ)、森畑(こうべ)、
 海老根(自然派)、木村(きづがわ)、
 小西(かわち野)、志垣(全労済)、
 矢田部・中村・小山(府連) 以上9名

[議事概要]

- (1) 講演者・講演テーマについて、群馬大学名誉教授の高橋久仁子さんに依頼し快諾いただいた旨報告があり確認した。講演テーマについては、高橋さんがライフワークとしているフードファディズム(食物や栄養が健康や病気に与える影響を過大に評価したり信じること)や食のジェンダー問題(食生活は女性の役割という社会通念)等につ

いてお話をいただくことを確認した。

- (2) 講演後の会員活動報告の報告生協について協議し、「報告は3件、一報告15分」「食に関連して地域、医療、大学の分野別生協から報告していただく」こととし、報告生協については以下とした。

コープ自然派ピュア大阪	食育の取組みについて
医療生協(別途調整)	食と健康をテーマした取り組み
大学生協(別途調整)	学生の食生活(仮題)

- (3) 展示企画について協議し、「食をテーマとした展示を基本とするが、生協全体を紹介するものでも展示可」「試食等は調理を伴わないものであれば可」「試供品の配布(特に食品)は積極的に受け付ける」「物品の販売は不可」とすることを確認した。また行政や他団体からの出展は大阪府(食の安全推進課)と大阪ユニセフ協会に依頼することを確認した。
- (4) 運営に関して、講演・会員生協活動報告の司会を安嶋委員(いずみ生協)に担当いただくこと、保育的措置としてお子さんの一時預かりスペースを用意し、お子さんのお世話係りは別途会員生協に依頼することを確認した。

(2) 第5回文楽・コンサート実行委員会

[日 時]	2015年7月6日(月) 10時~11時30分
[場 所]	大阪府社会福祉会館 4階406
[出 席]	問田(いずみ)、山田(よどがわ)、伊藤(エスコープ)、中村(パルコープ)、中村(自然派)、浅井(生活クラブ)、羽村・橋本(かわち野)、貴船(学校生協)、岡田(全労済)、青松・中村・小山(府連) 以上13名

[議 題]

- (1) 夏休み文楽鑑賞のつどいについて
- (2) 夏休みファミリーコンサートについて

[議事概要]

- (1) 夏休み文楽鑑賞のつどい
 - 当選者数701人のところ12生協から1,820人の申し込みがあり抽選となった。落選された1,119人には生協公演と同価格で鑑賞できる割引券を配布した。震災避難者招待では31人から申し込みがあった。
 - 当日配布するプログラム、アンケートについて確認した。

- 今年演目の時間の関係上「解説・ぶんらくってなあに」で人形遣いの体験は実施しないこと、開演前のアナウンスの改善点等、例年違うことについて確認をした。
- 次年度企画に向けて、文楽劇場から座席指定券の製作方法について、生協公演の独自方法(データ手入力)から、実務の正確性と効率化のため劇場公演共通の作成ソフトによる製作へ変更したい旨の要望があったことを受け、独自で記載していた公演中止の場合の処置についての案内を別途行うこととし次年度より製作方法を変更することを確認した。
- 公演当日の運営、委員の役割と出欠について確認をした。

(2) 夏休みファミリーコンサート

- 当選者数1公演1,370人、合計2,740人のところ、12生協から3,392人の申し込みがあり、午前午後とも抽選となった。
- 当日配布プログラム、アンケートについて確認した。なおアンケートは午後の部のみ配布。
- 公演当日の運営、委員の役割と出欠について確認した。

(3) 第1回ジェンダーフォーラム協議会

[日 時]	2015年7月13日(月) 14時~16時
[場 所]	大阪府社会福祉会館 4階406
[出 席 者]	青松、吉村、山本(いずみ)、永岡(パルコープ)、森畑(こうべ)、尾上(自然派)、西浦(北大阪医療)、依岡(大阪大学)、岡田(全労済)、惣宇利、松本、中村、小山(府連) 以上13名

[議事概要]

- (1) 松本理事を委員長に互選した。
- (2) 惣宇利会長より開会にあたって挨拶がされた。
- (3) 各委員より自己紹介がされた。
- (4) ジェンダーフォーラム協議会の設置に至る経過と、各年度の主な取組みについて報告がされた。
- (5) 2015年度の活動について協議した。
 - ① おおさか男女共同参画プラン次期計画への意見提出について
 - 2016年度から次期の5ヵ年計画となる「おおさか男女共同参画プラン」について、12~1月に予定されているパブリックコメントに協議会として意見提出をすることを目標とする。その為に、

他府県の状態についての調査とプラン案が公表された段階で大阪府との意見交換会の開催を検討することが確認された。

- ② 先進事例についての学習を行うことが確認され、具体化については各委員で候補を検討し、次回協議会で協議することが確認された。
- ③ 学習講演会の開催を3月に行うことが確認され、企画の具体化は継続協議とした。
- ④ 会報連載記事について、タイトル及び記事のテーマ等について協議した。方向性として「連載は継続すること」「タイトルは変更するか否か、変更する場合はどのようなネーミングにするのかも含め、継続協議すること」「それまでは現行どおりとする」こととし、9月号については尾上委員（自然派）に執筆いただくことが確認された。

(4) 第1回組織活動委員会

[日 時] 2015年7月15日(水) 14時～16時
[場 所] 大阪府社会福祉会館 4階406
[出席者] 浦田・阪野・野村（いずみ）、楠（よどがわ）、武田（パルコープ）、中村（自然派）、志垣（全労済）、小山（府連） 以上8名

[議事概要]

- (1) いずみ・阪野さんより、日本生協連の第1回全国組合員活動委員会の概要について報告がされた。
- (2) 2015年度の活動のすすめ方について確認がされた。
- (3) 8月に開催する「福島の子ども保養プロジェクト（コヨット！in おおさか2015夏）」について、8/19に近畿大学生協のカフェテリアノーベンバーで実施する「たこ焼きパーティ」の運営を組織活動委員生協で行うこととし、各生協から2名程度の要員を出すことが確認された。
- (4) 各生協のこの間の特徴的な取り組みについて報告交流した。

日本生協連、他生協等

6 日本生協連2015年度第1回県連活動推進会議参加報告

[日 時] 2015年7月14日(火) 13時
～15日(水) 13時00分

[場 所] コーププラザ13階 特別会議室
[出席] 41県連、日本生協連11名
[議 題]

- (1) 会長挨拶
日本生協連・会長 浅田克己氏
- (2) 講演 「社会保障に関する最近の情勢について」
厚生労働省社会・援護局 地域福祉課
消費生活協同組合業務室
室長 佐藤 潤氏
- (3) 日本生協連報告
日本生協連・専務理事
和田寿昭氏
- (4) 県連活動交流
宮城県連、東京都連、石川県連、高知県連、長崎県連
- (5) 事業種別連合会からの報告
「2015年度の活動の重点と地域・県連活動」
 - 1) 全国労働者共済生活協同組合連合会
執行役員 山中一能氏
 - 2) 全国大学生生活協同組合連合会
常務理事 毎田伸一氏
 - 3) 全国労働金庫協会
常務理事 安藤栄二氏
- (6) 分散会

7 2015年度第1回近畿地区生協府県連協議会参加報告

[日 時] 2015年6月30日(火)
13時30分～17時
[場 所] 滋賀ビル9階かすが伊吹の間
(滋賀県)
[出席者] 西山・藤田（滋賀）、樫尾（福井）、高取・酒向（京都）、辻・新田（奈良）、上田・藤井（和歌山）、野間・三輪（兵庫）、西島（KC's）、辻（関西地連）、浦田・中須（近畿労働金庫）、中村・小山（府連）
以上17名

[議 題]

- (1) 第27回近畿地区生協・行政合同会議の開催について（京都府生協連）
- (2) 各府県生協連からの活動報告と交流
- (3) 日本生協連からの報告・共有化事項について
- (4) 消費者支援機構関西（KC's）からの活動報告と意見交流

- (5) 近畿労働金庫からの活動報告と意見交流
※次回10月9日(金) 会場：奈良県

坂東 俊矢 KC's 常任理事
パネリスト
榎 彰徳 KC's 理事長
五条 操 KC's 検討委員長

会員及び友誼団体等

8 会員生協（地域・医療・大学）2014年度決算報告

(省略)

9 消費者支援機構関西（KC's）報告

○2015年度通常総会

[日 時] 2015年6月20日(土)
13時30分～14時50分
※終了後記念シンポジウム開催
[場 所] エル・おおさか 南ホール
[出 席] 出席表決件数105票／表決権総数107票

[議 案]

- 第1号議案 2014年度事業報告承認の件
第2号議案 2014年度決算承認の件
監査報告
第3号議案 役員報酬規程承認の件
第4号議案 役員選任の件
報告事項1 2015年度事業計画の件
報告事項2 2015年度活動予算の件

[記念企画]

10周年記念総会シンポジウム 15時～17時
テーマ 「KC'sの現在・過去・未来」

KC's 設立後10年が経ち、当時の経過を知らない関係者も増えてきました。集団訴訟制度が論議されてきた経過、KC'sの活動経過、果たしてきた役割を整理し、改めて今後期待される社会的な役割などを参加者のみなさんと意見交換を行います。

(1) 基調報告

「消費者団体訴訟制度で期待されていたこととその成果」

坂東 俊矢 KC's 常任理事
(京都産業大学法科大学院教授・弁護士)

(2) 活動報告

「KC'sに取り組みについて」

五条 操 KC's 検討委員長 (弁護士)

(3) 寸劇

「情報提供が成果に結びつくまで」

KC'sの関係者の方々

(4) 会場を含めた参加型パネルディスカッション

「KC'sの現在・過去・未来」

コーディネーター

10 なにわの消費者団体連絡会報告

○第12回総会

[日 時] 2015年6月24日(水)
10時30分～12時30分
[場 所] 大阪府消費生活センター
セミナー室

[出 席] 7団体

[議 題]

- (1) 第1号議案 平成26年度活動報告、収支計算書
(2) 第2号議案 平成27年度活動計画案、予算案
(3) 第3号議案 平成27年度～平成28年度会計監査改選の件
(4) 来賓として、大阪府消費生活センター増井所長、清田主査、関西消費者協会惣宇利理事長、消費者支援機構関西榎理事長が出席された。

○6月度幹事会

[日 時] 2015年6月24日(水) 13時～16時
[場 所] 大阪府消費生活センター
セミナー室

[出 席] 7団体

[議 題]

- (1) 「正しく知ろうよ！健康食品」～かしこい消費者になるために～の開催について
(2) 「調査・研究」の今後の進め方について
(3) その他

11 全大阪消費者団体連絡会

○常任理事会

[日 時] 2015年7月8日(水)
10時～12時30分

[場 所] 消団連 会議室

[出 席] 府連 (小山)

[概 要]

(1) 報告事項

1) 2016年度の消費者行政に係る予算や事業内容について

大阪府議会への要請行動を他団体と協力して取り組む。

2) 8/4に食品の機能性表示制度に関する学習会を消費者委員会食品表示部会委員の石川弁護士を講師に開催する。

- 3) 連続学習会の第3回(7/30)は年金をテーマに、第4回(9月予定)はマイナンバー制度をテーマに開催する。
- 4) 7/22にいずみ市民生協の電力事業についてヒヤリングを行う。
- 5) 7/7関西電力の決算説明会を開催した。
- (2) 主な協議事項
- 1) 7月理事会運営について
 - 2) 機関紙編集・拡大等について
 - 3) 特定商取引法・消費者契約法の改正運動への対応について
「ストップ迷惑勧誘運動」
 - 4) マイナンバー制度への意見表明について
 - 5) 大阪府消費者保護審議会委員の推薦について
 - 6) 安全保障法案への対応について
8月に学習会開催を検討
 - 7) 他団体からの申し入れについて
TPP交渉の情報公開を求める要望書への賛同

12 おおさか災害支援ネットワーク参加報告

- [日 時] 2015年7月6日(月)
14時～18時30分
- [場 所] 大阪府立大学 I-site なんば
2階
- [出 席] 大阪府、市町村社協、NPO団体
等93人
- [内 容]
- (1) 開会挨拶
 - (2) 趣旨説明・オリエンテーション
 - (3) プレゼン大会(各団体15分)
 - (4) まとめ
 - 各会場進行担当者から報告
 - 参加者からの感想
 - (5) 参加団体からの告知・情報提供
 - (6) 世話役団体から告知
 - (7) 交流会
 - 名刺交換
 - フリータイム
 - (8) 閉会挨拶

行政等

13 豊かな環境大阪府民会議第43回総会参加報告

- [日 時] 2015年6月26日(金)

13時30分～15時45分

[場 所] イオンコンパス大阪駅前会議室
[出 席]

- 〈学識経験者〉
都市生活研究所代表取締役
篠崎由紀子(議長)
大阪産業大学大学院工学研究科教授
尾崎 博明(副議長)
大阪学院大学国際学部教授 三輪 信哉
大阪教育大学教育学部教授 石川 聡子
- 〈事業者団体〉
関西経済連合会、大阪府工業協会、大阪府
中小企業団体中央会、近畿百貨店協会、日
本チェーンストア協会関西支部
- 〈関連団体〉
地球環境関西フォーラム、大阪みどりのト
ラスト協会、大阪府地球温暖化防止活動推
進センター、大阪自動車環境対策推進会議
- 〈府民団体〉
ガールスカウト大阪府連盟、国際ソロプチ
ミスト大阪、国際ロータリー第2660地区、
日本青年会議所近畿地区大阪ブロック協議
会、日本ボーイスカウト大阪府連盟、日本
野鳥の会大阪支部、大阪府生協連(小山)
- 〈行政〉
大阪府(事務局)、大阪市、堺市、八尾市
(市長会会長市)、千早赤阪村(町村会会長
村)
- [議 題]
- 〈審議事項〉
(1) 当面の方向性と今年度実施事業等につ
いて
- 〈報告事項等〉
(2) 平成27年度「豊かな環境づくり大阪行
動計画」について
(3) 大阪府における環境施策の取組み状況
に係る意見交換について
- 〈第2部〉
(4) 講演「環境教育を解すー将来世代の学
びのためにー」
大阪教育大学教育学部
石川 聡子教授
- (5) 活動事例報告
追手門学院大学、新関西国際空港株
式会社

「夏休み文楽鑑賞のつどい」 を開催しました

7月24日(金)、「夏休み文楽鑑賞のつどい」を国立文楽劇場（大阪市中心区）で開催しました。

「夏休み文楽鑑賞のつどい」は、日本の文化・芸能の普及を目的に、大阪発祥の伝統芸能「文楽」を体験していただく取り組みとして、国立文楽劇場が夏休みに実施している特別公演「親子文楽」を生協買取り公演として開催しています。例年、定員を上回る申込みとなる人気の企画です。今年も701人の定員に対して、12生協から1,820人の申し込みをいただき抽選となりました。

今年の演目は、イギリスの民話「ジャックと豆の木」を題材にした新作「ふしぎの豆の木」と、古典「東海道中膝栗毛」を上演しました。人形のなめらかな動きや、一つ一つの細かな動作や表情の変化に感嘆しました。

今年の公演も、近畿に避難されている東日本大震災の被災された方31名をご招待しました。

【上演内容】

『ふしぎな豆の木（新作）』

『解説・ぶんらくってなかに』

『東海道中膝栗毛』～赤坂並木より古寺の段～



「夏休みファミリーコンサート」 を開催しました

7月26日(日)、「夏休みファミリーコンサート」を、日本センチュリー交響楽団の演奏で、NHK 大阪ホールにて開催しました。

午前・午後の2回公演で定員2,800名に対し、12生協から3,392人の申込みがあり、抽選となりました。

今年のコンサートも関谷弘志さんの指揮と楽しいお話による進行で行われました。「音楽のとびらを開けよう！大好き、発見！」をテーマに、クラシックの名曲から、映画やアニメソング、会場全体で歌うコーナーなど盛りだくさんの企画を楽しみました。また今年は、新進気鋭の高校生ヴァイオリニスト林周雅さんをゲストにお招きし、すばらしい音色に感動しました。

このコンサートでは、今年も東日本大震災により、近畿に避難されている方を午前午後合わせて58名ご招待しました。

[プログラム]

〈序曲〉

ロッシーニ：歌劇「ウィリアム・テル」序曲より“スイス軍の行進”

〈楽器紹介〉

オーケストラの愉快的仲間たち

〈クラシックの名曲①〉

サラサーテ：ツイゴイネルワイゼン

ヴァイオリン 林 周雅

～休憩～

〈オーケストラでスウィング・ジャズ！〉

倉橋日出夫編：シング・シング・シング

〈みんなが好きな映画とアニメの曲〉

倉橋日出夫編

映画「アナと雪の女王」より“Let It Go”

アニメ「妖怪ウォッチ」より“ようかい体操第一”

〈みんなで歌おう！〉

倉橋日出夫編：花は咲く

〈クラシックの名曲②〉

シベリウス：交響詩「フィンランディア」



食の安全・安心連続セミナー第1回を開催しました

7月28日(火)、大阪府社会福祉会館にて、食の安全・安心連続セミナーの第1回を開催し、7会員生協39名が参加しました。

食・食の安全は健康な暮らしを送るうえで大変重要であり、多くの方にとって関心の高いテーマです。大阪府生協連では、今年度あらためて食の安全・安心について学ぶ連続セミナーを開催することといたしました。

今回の第1回では、「行政の取り組みを知る」をテーマに、大阪府食の安全安心推進計画の進捗等について、大阪府食の安全推進課の木元主査を講師にお招きし、学習しました。

大阪府食の安全安心推進計画は、大阪府食の安全安心推進条例（平成19年制定）に基づき、食の安全安心を確保する施策を総合的かつ計画的にすすめるために、平成20年に第一期の5ヵ年計画が策定され、平成25年度から第2期計画を実施しています。

4つの基本施策「生産から消費にいたる各段階での食の安全性の確保」「健康被害の未然防止や拡大防止に関する施策の充実」「情報の提供の促進」「事業者の自主的な取組促進」に関する47の取組事業についてご説明いただきました。

第2回は健康食品をテーマに9月10日に開催します。



社会福祉問題研修会を開催しました

7月31日(金)、大阪府社会福祉会館にて、2015年度の「社会福祉問題研修会」を開催しました。17会員生協、連合会から52名が参加しました。

今年度の研修会は、関西大学 人間健康学部の黒田研二教授を講師にお招きし、「地域包括ケアにむけた地域づくりとは」をテーマに講演いただきました。黒田教授から「人口の高齢化現象について」「地域包括ケアとは」「住民参加の互助の組織化」「あたらしい総合事業について」「地域包括ケアの要素」「医療と介護の連携」「地域包括ケアにむけた地域づくり」の7つの切り口から、さまざまな主体の参加によるまちづくりの視点をもった地域包括ケアづくりの重要性についてお話いただきました。

また、会員生協ですすめられている生活支援サービスの取り組みなどについて、コープこうべ、大阪よどがわ市民生協、生活クラブ生協大阪、大阪きづがわ医療生協、医療生協かわち野からご紹介いただきました。



関西大学 黒田研二教授



会員生協の取り組み事例の紹介

理事・監事研修会を開催しました

8月5日(水)、大阪府社会福祉会館にて、2015年度の「理事・監事研修会」を開催しました。19会員生協、連合会から66名が参加しました。

今年は役員改選をされた会員生協が多かったこともあって、基本的なことについて学ぶことを目的とし、「生協における役員の職務・責任」について、日本生協連 法規会計支援部の宮部部長を講師に「はじめに～ICA 声明と生協法」「生協の活動・運営に関する法的なルール」「生協の機関・生協法改正による理事の位置づけの変更」「非常勤役員の役割と責任・善管注意義務と忠実義務・役員の法的責任」等について学習しました。

また、講義の前には、大阪府で生協を所管する府民文化部男女参画・府民協働課 府民協働グループの馬本副主査から、ご挨拶と合わせて生協検査における特徴的な指摘事項等についてご報告をいただきました。

今年度の理事・監事研修会は、10月に第2回を「経営分析の基礎」をテーマに開催いたします。



日本生協連 法規会計支援部 宮部部長

お盆里帰りバスを実施しました



東日本大震災により、近畿圏で避難生活をされている方への支援の取り組みとして、お盆里帰りバスを、8月12日(水)～13日(木)に往路を、8月16日(日)～17日(月)に復路をいずれも夜行バスで実施し、53名が利用されました。

2013年度から、福島県への里帰りバスを運行していましたが、今回は、東京・福島県いわき市・福島県郡山市・仙台と、はじめて停留所を4ヶ所に拡大し運行しました。当初はバス1台・定員30名で計画しましたが、早々に定員を超える申し込みがあり、急遽バスを2台体制にし、申込者全員がご利用いただけるようにしました。

バスには、利用者さんのサポートに、この間の当連合会の被災地支援活動に参加された方から募ったボランティア（8名）が同乗し対応しました。

利用者さんが里帰りをされている13日～15日は、ボランティアメンバーで被災地視察や被災者との交流を実施しました。13日は宮城県南三陸町で宮城県漁協志津川支所の漁師のみなさんとの交流、14日は岩手県陸前高田市と大船渡市の見学、15日は宮城県山元町・亘理町、名取市閑上地区の見学を語りべさんや、支援団体の方の案内で実施しました。震災から4年半、復興の状況と、その地域間の格差について目の当たりにしました。



福島子ども保養プロジェクト

2015 夏

コヨット! in おおさか

2015年8月18日(火)~21日(金)



今年の夏も、福島県から小学生20名をお招きし「コヨット! in おおさか2015夏」を開催しました。バーベキュー、工場見学、たこ焼きパーティ、レクレーション大会、そして、USJと、あつーい大阪で元気いっぱい、あそびました。

- [主 催] 大阪府生活協同組合連合会
[共 催] 福島県生活協同組合連合会
[協 力] 近畿車輛株式会社
新日鐵住金株式会社
JAM 近畿車輛労働組合

■日程とスケジュール

- 8月18日(火) 朝、福島県郡山市を出発し、11時間かけて大阪へ
ウェルカム夕食・バーベキュー
8月19日(水) 電車を作っている工場の見学、たこ焼きパーティ、レクレーション大会
8月20日(木) ユニバーサル・スタジオ・ジャパン
お風呂と夕食の後、大阪を出発
8月21日(金) 朝、福島県郡山市到着・解散

【8月18日 バスで大阪へ!】

8月18日(火)朝8時に郡山駅前に集合し、大型バスで大阪へ。車内では自己紹介やゲーム、映画鑑賞など、楽しく過ごしました。特に大きな渋滞もなく順調に走行し、ほぼ予定時間の夜7時に、大阪に到着しました。今回利用するホテル「アイ・アイ・ランド」は大阪と奈良県との県境に位置する生駒山の国定公園内にあり、豊かな自然に囲まれたホテルです。到着後は早速、ウェルカム夕食・バーベキューです。たく





さんのお肉に、イカや貝、野菜とお腹いっぱいになりました。バーベキュー会場の明かりに誘われて、かぶとむしなどが飛んでくるハプニングにびっくり！食後はお風呂でさっぱりし、お部屋でお話などで過ごし、10時に就寝しました。

【8月19日 工場見学、たこ焼きパーティ、レクレーション大会】

7時に起床。あいにくの小雨のため予定のラジオ体操は中止しました。朝食はバイキングスタイルです。好きなものをいっぱい取る子、少しずついろんなものを食べる子、子どもの個性が出ます。9時前にバスでホテルを出発し、今日の午前中の目的地、東大阪市にある近畿車輛(株)へ。ここでは国内外の電車を製造しています。大人向けの少しむずかしいビデオで学習し、工場内を見学しました。普段見たことのない電車の内部を見ることが出来ました。近畿車輛を出発し、約30分で次に到着したのは近畿大学東大阪キャンパスです。同大学は「養殖マグロ」や「日本一受験生の多い私立大学」で全国的にも有名です。お昼ごはんのたこ焼きパーティは、近畿大学生協のカフェテリアを貸切で行いました。会員生協の協力による「大阪のおばちゃん・おっちゃん」のたこ焼き指導付きで、みんなで焼いて、たくさん食べました。たこ焼きパーティの後は、スタッフによる大学対抗レクレーション大会



です。今回参加のスタッフは4つの大学から参加しており、各大学で企画を行い、どれが楽しかったか子ども達に投票してもらいました。クイズやパーツ別似顔絵づくり、ビンゴ、育成ゲームなど、趣向を凝らした各ゲームに大盛り上がりでした。

盛りだくさんの一日を過ごし、いよいよ明日はユニバーサル・スタジオ・ジャパンです。朝早く出発するので、しっかり準備し就寝しました。

【8月20日 USJ！（ユニバーサル・スタジオ・ジャパン）】

昨日より早い、6時に起床。全部の用意をすませ荷物をロビーにおいて、朝食です。しっかり食べ7時45分にホテルを出発しました。しかし、朝の通勤の渋滞に巻き込まれ、約2時間かけてユニバーサル・スタジオ・ジャパンに到着しました。USJでは4つのグループに分かれ、自由に行動しました。本当にたくさんの人の中、各グループで工夫し、アトラクションをまわり、おみやげも購入し、夕方5時まで遊びました。USJで遊んだ後、すぐとなりにある新日鐵住金製鋼所に行き、いつも社員の方が使われている浴場と食堂をお貸しいただき、お風呂と夕食をとりました。夕食後は最後の荷物の整理と、感想用紙を書きました。8時に製鋼所を出発し、最寄りの駅に停車し、学生スタッフと涙のお別れ、再出発の後、忘れ物のハプニングがあり、再び今度は笑顔のお別れをし、大阪を出発しました。USJで購入した変な味がするお菓子を食べあたりと、最初はにぎやかでしたが、映画を上映すると静かになり、そして熟睡。とんでもないかっこうで寝ている子もいました。



【8月21日 福島県郡山市に到着】

子ども達もぐっすり寝て、バスも順調に走行し、予定よりかなり早く6時半前に郡山駅前に到着しました。バスで映画を見ながら待機し、お迎えが来た子から順番に帰宅。8時30分に最後のお子さんのお迎えが来られ無事終了しました。

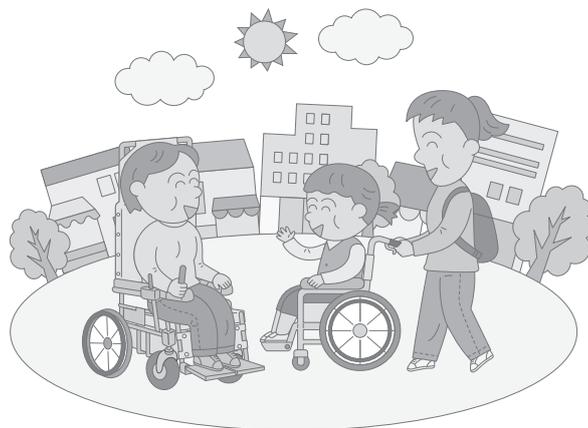
介護保険制度改定 新しい地域支援事業に関わる堺市との懇談

8月26日(水)、介護保険制度改定により市町村で実施される新しい地域支援事業について、市町村の計画や意向についてお聞きし、また生協の事業や活動、生活支援サービスの取り組み等について知っていただくことを目的に、堺市との懇談会を実施しました。

堺市からは、健康福祉局長寿社会部高齢施策推進課から2名と堺市社会福祉協議会から1名が出席され、生協からは、堺市を定款エリアとする会員生協から、大阪いずみ市民生協、エスコープ大阪、北野田医療生協、そして大阪府生協連から7名が参加しました。

懇談は、各参加生協から事業・組織の概要や生活支援サービスの取り組み等についての紹介を行いました。その後、堺市から「新しい総合事業への移行について」「移行する事業の内容」「要支援（1、2）者のサービス利用内容について（現状）」と対象者に実施されたアンケートから「訪問介護の内容、訪問介護における生活援助の内容・身体介護の内容、現行のサービスの特色と総合事業への移行の方向性」「通所介護におけるサービスの内容、現行サービスの特色と総合事業への移行の方向性」「今後の進め方」について丁寧にご説明いただき意見交換を行いました。

地域福祉に関わるさまざまな主体の連携・協力の重要性をあらためて確認する貴重な懇談となりました。



～大阪府生協連ジェンダーフォーラム協議会から～

“女だから”“男だから”はもうやめよう!

私が思う男女共同参画

生活協同組合コープ自然派ピュア大阪
理事 尾上 眞紀子

大学卒業後、結婚、出産と経験しながらも仕事をしました。女性が働きながら家庭を持ち家事、育児を担うことは本当に大変です。しかし今の日本は女性も就業しなければ生活が難しくなり、女性の就業率は約70%といわれています。しかしながら、その雇用においては非正規雇用が増え、30年前に3人に1人だったものが今は2人に1人の割合に増加しているとのこと。「女性が輝く日本」といわれる時代ですが、ジェンダー・ギャップ指数が142カ国のうち104位でもある日本、無償労働や安くて便利な低賃金の女性労働からの転換は難しいのが現状のようです。

去年、契約社員として働いていた前職を契約の継続ならず解雇となりました。年齢的なこともあり、今後働くなら契約期間の定めのない正社員（正規雇用）を希望し、就職活動を行いました。数年ぶりの就職活動でしたが、今の日本は「女性起用」が進んでいるのではないかという少しの期待を持ちながら求人情報を見て数社面接を受けましたが、そこでの面接内容はとても厳しいものとなりました。「家庭を持ち育児をしながら残業は出来るのか」「子どもの行事等で休まれては困る」などの言葉を何度も受けました。どうして私個人をまずはみてくれないのかという想いにかられました。パートタイムなどとは違い、正社員となると雇用形態も変わるので、求められるものも多いことは承知の上でしたが、個人の能力ではなく家庭環境などのことをまずは問われ、そこで評価されることに辟易したことを覚えています。その後何とか正社員として現職に就きましたが、就職活動中の苦い思い出は心に残りました。

グローバル化の進む中で、男性の安定雇用も縮小する中、女性雇用の状況は確かに優しいものではないとは思いますが。しかし女性の活用で男性労働の負担軽減にもつながるのではないかと。政府が取り組む「すべての女性が輝く社会づくり」の推進がなされ、女性が働く環境の課題改善（子育て支援や産後の再就職の支援など）が進み変化すれば、女性がより活躍し男女問わず全ての人が住みやすいよりよい好循環な社会につながるのではないかと。それが日々大きく目には見えないものでも、少しずつ変化し子どもたちが大人になる頃には違った日本社会になっているのではと期待します。

スケジュール

9月

- 2日 温暖化防止ネットワーク世話人会議
- 4日 南海トラフ巨大地震対応マニュアル近畿版策定検討会議
- 10日 食の安全連続学習会②
- 15日 会報 No319発行
- 24日 第2回ジェンダーフォーラム協議会

10月

- 1日 関西地連第2回運営委員会・県連活動推進会議
- 7日 理事・監事研修会
- 9日 第2回近畿地区生協府県連協議会
- 15日 第2回理事会
- 21日 第2回組織活動委員会

11月

- 12日 第3回大規模災害対策協議会
- 16日 会報 No320発行
- 25日 生協大会・第5回生協大会実行委員会
- 26日 第3回ジェンダーフォーラム協議会

12月

- 3日 関西地連第3回運営委員会・県連活動推進会議
- 17日 第3回理事会
- 21日 会報 No321発行